



2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年11月12日

上場会社名 ヤマエ久野株式会社
 コード番号 8108 URL <http://www.yamaehisano.co.jp/>

上場取引所 福

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大森 礼仁

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理統轄 (氏名) 矢野 友敬

TEL 092 474 0711

四半期報告書提出予定日 2019年11月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	263,802	9.0	1,971	63.3	2,213	57.2	1,080	78.4
2019年3月期第2四半期	241,938	20.6	1,207	1.6	1,407	4.1	605	73.3

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 988百万円 (11.1%) 2019年3月期第2四半期 1,112百万円 (58.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	53.53	
2019年3月期第2四半期	30.05	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	186,179	52,734	26.2
2019年3月期	200,986	53,932	24.4

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 48,795百万円 2019年3月期 49,136百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期				20.00	20.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)				20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	520,000	6.4	4,500	26.9	5,000	28.2	3,000	6.9	148.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	20,519,212 株	2019年3月期	20,519,212 株
期末自己株式数	2020年3月期2Q	329,481 株	2019年3月期	329,397 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	20,189,782 株	2019年3月期2Q	20,157,183 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信[添付資料]P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当企業グループ(当社及び当社の関係会社)が判断したものであります。

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、企業収益や雇用環境の改善などを背景に、緩やかな回復基調で推移したものの、自然災害の国内経済への影響や、海外の政治・経済の不確実性などから依然として先行きが見通しづらい状況が継続しております。

当企業グループが主に属する流通業界におきましては、消費者の節約志向型の購買行動の継続や人手不足に起因する労働コストや物流コストの高騰、小売業間の資本統合や競争激化により、より厳しい事業環境となりました。

このような環境の下、当企業グループは、「グッド アンド ビッグカンパニー」を目指し、連結子会社 27 社、非連結子会社1社および持分法適用関連会社1社を含め、物流を伴う現物問屋として、安心・安全な商品の安定供給に努めるとともに、情報・物流・リテールサポート・品揃え・品質管理などの各機能を充実させ、総合力を活かした営業体制の構築と物流事業の拡大に努めてまいりました。

当第2四半期連結累計期間における売上高は、新規取引先の獲得と既存取引先のシェアアップや前年子会社化した企業の業績が加わったことで、2,638 億2百万円(前年同四半期比 9.0%増)となり、218 億64 百万円の増収となりました。

一方、利益面におきましては、グループ一丸となって、販売益の確保ならびにローコストオペレーションの追求による経費の節減に努力いたしました結果、営業利益は 19 億 71 百万円(前年同四半期比 63.3%増)、経常利益は 22 億 13 百万円(前年同四半期比 57.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は 10 億 80 百万円(前年同四半期比 78.4%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ 148 億7百万円減少し、1,861 億 79 百万円となりました。主な要因は、「現金及び預金」の減少額 95 億 75 百万円、「受取手形及び売掛金」の減少額 43 億 89 百万円、「のれん」の減少額7億 19 百万円によるものです。

負債においては前連結会計年度末に比べ 136 億8百万円減少し、1,334 億 45 百万円となりました。主な要因は、「支払手形及び買掛金」の減少額 53 億 32 百万円、「未払法人税等」の減少額 12 億 18 百万円、「長期借入金」の減少額 21 億 87 百万円によるものです。

また、純資産においては前連結会計年度末に比べ 11 億 98 百万円減少し、527 億 34 百万円となりました。主な要因は、「資本剰余金」の減少額5億 71 百万円、「非支配株主持分」の減少額8億 56 百万円、「利益剰余金」の増加額6億 76 百万円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年5月10日に公表いたしました連結業績予想の変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	25,774	16,199
受取手形及び売掛金	58,598	54,209
電子記録債権	928	918
商品及び製品	9,588	10,110
仕掛品	150	351
未成工事支出金	113	108
原材料及び貯蔵品	962	965
その他	7,746	8,124
貸倒引当金	△668	△626
流動資産合計	103,195	90,362
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	18,866	18,425
土地	27,942	27,536
その他（純額）	13,025	13,512
有形固定資産合計	59,834	59,474
無形固定資産		
ソフトウェア	683	562
のれん	19,706	18,986
その他	140	110
無形固定資産合計	20,529	19,659
投資その他の資産		
投資有価証券	11,706	11,062
退職給付に係る資産	23	19
その他	5,835	5,749
貸倒引当金	△138	△148
投資その他の資産合計	17,427	16,682
固定資産合計	97,791	95,817
資産合計	200,986	186,179

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	67,257	61,924
電子記録債務	6,172	5,480
短期借入金	15,740	15,078
未払法人税等	2,421	1,203
賞与引当金	1,466	1,810
役員賞与引当金	34	—
その他	16,699	13,558
流動負債合計	109,792	99,057
固定負債		
長期借入金	24,469	22,281
役員退職慰労引当金	689	641
退職給付に係る負債	589	589
その他	11,513	10,874
固定負債合計	37,261	34,387
負債合計	147,054	133,445
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,025	1,025
資本剰余金	2,587	2,016
利益剰余金	41,179	41,856
自己株式	△336	△336
株主資本合計	44,456	44,562
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,860	4,395
退職給付に係る調整累計額	△180	△162
その他の包括利益累計額合計	4,680	4,232
非支配株主持分	4,795	3,939
純資産合計	53,932	52,734
負債純資産合計	200,986	186,179

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	241,938	263,802
売上原価	220,479	239,518
売上総利益	21,458	24,284
販売費及び一般管理費	20,251	22,313
営業利益	1,207	1,971
営業外収益		
受取利息	9	11
受取配当金	71	73
仕入割引	31	40
貸倒引当金戻入額	87	25
雑収入	222	287
営業外収益合計	422	438
営業外費用		
支払利息	111	120
支払手数料	—	0
売上割引	44	45
持分法による投資損失	—	3
雑損失	64	25
営業外費用合計	221	195
経常利益	1,407	2,213
特別利益		
固定資産売却益	196	15
投資有価証券売却益	94	240
退職給付信託設定益	95	—
保険解約返戻金	—	10
特別利益合計	386	266
特別損失		
固定資産除売却損	23	10
減損損失	—	323
投資有価証券売却損	—	0
特別損失合計	23	335
税金等調整前四半期純利益	1,770	2,144
法人税、住民税及び事業税	902	1,180
法人税等調整額	△12	△463
法人税等合計	890	716
四半期純利益	880	1,428
非支配株主に帰属する四半期純利益	274	347
親会社株主に帰属する四半期純利益	605	1,080

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	880	1,428
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	238	△457
退職給付に係る調整額	△6	18
その他の包括利益合計	232	△439
四半期包括利益	1,112	988
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	821	633
非支配株主に係る四半期包括利益	291	355

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2019年7月26日付で、連結子会社である株式会社日装建の株式を追加取得いたしました。この結果、当第2四半期連結累計期間において資本剰余金が571百万円減少し、当第2四半期連結会計期間末において資本剰余金が2,016百万円となっております。